

みずほCustomer Desk Report 2025/07/30号(As of 2025/07/29)

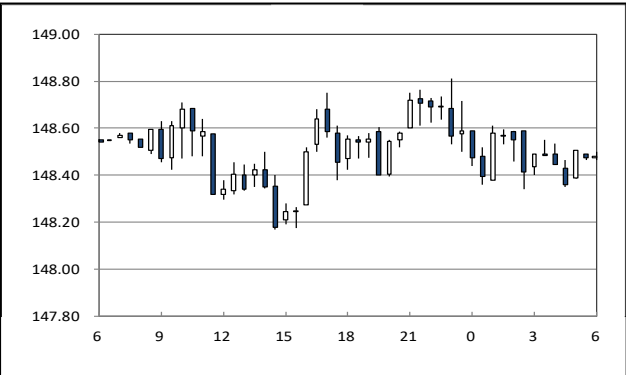
【昨日の市況概要】				公示仲値	148.55
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.48	1.1596	172.17	1.3353	0.6522
SYD-NY High	148.81	1.1599	172.29	1.3363	0.6530
SYD-NY Low	148.17	1.1519	171.09	1.3308	0.6496
NY 5:00 PM	148.48	1.1545	171.41	1.3356	0.6511
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,632.99	▲ 204.57	日本2年債	0.8200%	▲0.0200%
NASDAQ	21,098.29	▲ 80.29	日本10年債	1.5500%	▲0.0100%
S&P	6,370.86	▲ 18.91	米国2年債	3.8679%	▲0.0609%
日経平均	40,674.55	▲ 323.72	米国5年債	3.8993%	▲0.0712%
TOPIX	2,908.64	▲ 22.09	米国10年債	4.3224%	▲0.0904%
シカゴ日経先物	40,690.00	▲ 155.00	独10年債	2.6890%	0.0015%
ロンドンFT	9,136.32	54.88	英10年債	4.6335%	▲0.0165%
DAX	24,217.37	247.01	豪10年債	4.3380%	▲0.0120%
ハンセン指数	25,524.45	▲ 37.68	USDJPY 1M Vol	9.17%	▲0.35%
上海総合	3,609.71	11.77	USDJPY 3M Vol	9.79%	▲0.12%
NY金	3,324.00	14.00	USDJPY 6M Vol	9.78%	▲0.18%
WTI	69.21	2.50	USDJPY 1M 25RR	▲0.89%	Yen Call Over
CRB指数	305.95	2.48	EURJPY 3M Vol	8.43%	▲0.05%
ドルインデックス	98.89	0.25	EURJPY 6M Vol	8.68%	▲0.11%

東京	東京時間のドル円は148.48レベルでオープン。序盤は月末2営業日前に伴うフロー中心の値動きとなったが、徐々に日本株の下落が意識されてかドル円も上値重く推移。結局148.25レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、148.25レベルでオープン。昨日に続いて米欧関税合意を受けたユーロ売り主導で全体的にドルが強含み、148.75まで上昇。その後は翌日にFOMCを控えて一旦は調整となり、結局148.73レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、148.73レベルでオープン。午前中に発表された米7月コンファレンスボード消費者信頼感指数は予想を上回った一方、同時に発表された米6月JOLT求人件数は予想を下回り、強弱入り混じる結果となった。発表後は米金利低下に伴った売りが優勢となり、148.34まで下落。午後はFOMCの結果発表を翌日に控える中、148.50付近を挟んだ動意乏しい推移が続き、148.48レベルでクローズ。一方、米国時間のユーロドルは1.1519まで値を下げる場面もあったが、その後に米金利の低下に伴ったドル売り地合いが支えとなり、1.1540付近まで戻す。午後は米金利が低水準で推移する展開を支えに、1.1560まで上昇。その後は小幅反落し、1.1545レベルでクローズ。

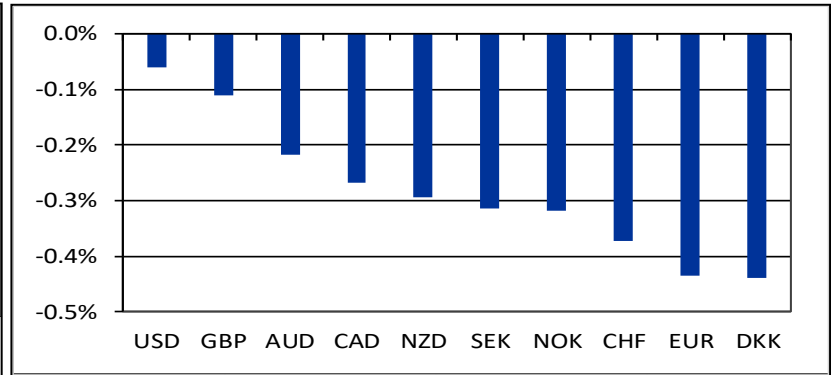
国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の指標等】						
Date	Time		Event		結果	予想
7月29日	21:30	米	卸売在庫(前月比)・速報	6月	0.2%	-0.1%
	23:00	米	JOLT求人	6月	7,437K	7,500K
	23:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感	7月	97.2	96.0
Date	Time		Event		予想	前回
7月30日	10:30	豪	CPI(前期比/前年比)	2Q	0.8%/2.2%	0.9%/2.4%
	15:00	独	小売売上高(前月比)	6月	0.5%	-0.9%
	17:00	独	GDP(前期比)・速報	2Q P	-0.1%	0.4%
	18:00	欧	GDP(前期比/前年比)	2Q A	0.0%/1.2%	0.6%/1.5%
	21:15	米	ADP雇用統計	7月	76k	-33k
	21:30	米	GDP(年率/前期比)	2Q A	2.6%	-0.5%
	21:30	米	個人消費	2Q A	1.5%	0.5%
7月31日	03:00	米	FOMC政策金利(下限-上限)	30-Jul	4.25%-4.50%	4.25%-4.50%
	03:30	米	パウエルFRB議長 会見		-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.50-149.70	1.1450-1.1600	170.50-173.00

【マーケット・インプレッション】

本日はFOMC、米2QGDP、米7月ADP雇用統計、米大手ハイテク企業決算など材料が多い。注目のFOMCでは政策金利据え置きがコンセンサス。前回のFOMC以降、米経済の底堅さが確認される指標が続いている中、一部を除き多くのFRB高官は利下げを急がない見方を示している。日本・欧州との関税交渉が大筋合意し不確実性が下がっている中でFRBよりどのような発信がなされるかが注目だろう。もっとも次回9月会合までは相応に時間もあるだけに引き続き利下げへの慎重姿勢は不変と予想。8月1日の関税期限までは米国有利での交渉合意が意識されるだけに4月以降のドル安の巻き戻しと相俟って一段のドル高に警戒したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。